



特集

「サマーボランティア体験 2023」を通じて見えた、新しい学び

ボランティア探訪

社協の取り組み

支えあうボランティア

～志賀町社会福祉協議会～

志賀町ボランティア連絡協議会では、毎年12月に年末年始のご挨拶を兼ねて80歳以上のみの高齢者世帯、一人暮らしを対象に高齢者訪問事業を実施してきました。

今年度は初めての試みとして、お宅訪問時に届ける感染症予防用品と一緒にプレゼントするしおりを、地域のボランティアが講師となり、町の放課後児童クラブの子どもたちと制作しました。

初めはお互いに緊張した様子でしたが時間が経つにつれ緊張がほぐれ、完成するころには笑顔が沢山みられ、お互いに「今回ここへ来てよかった、元気をもらった」、「ボランティアできてよかった、また来てほしい」との声が聞かれました。今回、地域のボランティアと子どもたちが一緒にプレゼント製作をしたことで、世代間交流が生まれ、お互いに支えあいながら活動をすることができたのではないかと思います。



プレゼント作りに夢中です



綺麗に仕上げることができました！

企業の取り組み

社会貢献活動について

～一般社団法人 生命保険協会 石川県協会～

生命保険協会は、1975年（昭和50年）より「福祉募金活動」を県下25の生命保険会社の協力のもと行っております。今年度は第50回の節目となります。具体的な活動内容は、

- ① 福祉巡回車寄贈
- ② 多機能車いす寄贈
- ③ 高齢者・障がい者施設への支援
- ④ 百万石ツデーウオークへの協賛
- ⑤ 介護福祉士養成給付型奨学金の支給
- ⑥ 子育てと仕事の両立支援に対する助成
- ⑦ 石川県共同募金会への寄付となります。

寄贈先については、県社会福祉協議会等と連携のうえ選定しております。

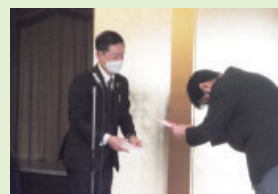
更に、今年度より社会貢献活動の多様化を図ることを目的に、これまで支援が十分ではなかった小・中学生・高校生を主な対象とする「子ども食堂」への支援を予定しております。日頃よりお世話になっている地域社会の皆様にも少しでも役に立つことができると願っています。



昨年度（第49回）贈呈式の様子



毎年、県内社会福祉協議会へ福祉巡回車の寄贈を行っております



県内福祉施設・団体等には車椅子等の寄贈も行っております

特集

「サマーボランティア体験2023」を通じて見えた、新しい学び

あらゆる世代の方々にボランティア活動への理解を深めてもらい、主体的に福祉のまちづくりに参加する機運を高めることを目的に、本会にて毎夏実施しております「サマーボランティア体験」。

今年度は、約110ヶ所の社会福祉施設等でのプログラムの中から、体験希望者に関心のある活動・施設を選んでもらい、延べ172名の多くの方々に体験していただくことができました。

新型コロナウイルスの感染が危惧される状況が続く中で、実施にあたりご協力いただきました県内各施設・事業所及び学校関係者等の皆様にお礼申し上げます。

今回は、夏休み期間を活用して体験した高校生、そして高校生を受け入れられた施設職員の皆さんより、それぞれの感想やボランティア活動についての思いをお伺いしましたのでご紹介します。

悠愛保育園（白山市）で体験

「ボランティア活動での学び」

金沢市立工業高等学校 干場 絢心さん

今回、悠愛保育園でサマーボランティア体験を行い、園児と一緒に遊んだり、食事を取ったり、保育園の行事に参加をしました。

最初は園児たちと仲良くすることができるか不安でしたが、園児たちが積極的に話しかけてくれたおかげで、すぐに仲良くなることができました。

保育園の先生が、子どもたちの体調の確認や、子どもたちを寝かせたりなど色々な仕事をしている様子を見てとても大変な仕事だと思ったし、自分が園児のときの先生方に感謝しないといけないと思いました。

子どもたちの成長を支える保育士という仕事はとてもやりがいのある仕事なのだと思います。

今回ボランティアを体験して、たくさん学ぶことができたので積極的に参加すべきだと思ったし、保育園の先生と園児たちのエネルギーに触れて、たくさん元気をもたらうことができたので良かったです。



▲園児のブロック遊びを手伝う干場さん



▲園児たちと水遊びをする橋場さん

金沢市立工業高等学校 橋場 庵士さん

僕は、今回初めてサマーボランティア体験に参加し、仕事の楽しさについて知ることができました。

園児たちに積極的に話しかけたり遊んだり作業をすることで、園児たちと親交を深めることができました。うまく仕事が務まるか不安でしたがほかの先生方のサポートもあり、仕事を成し遂げることができました。

仕事において「助け合い」は大事なことだと思いましたし、2日間で学んだ事をこれから活かしていきたいです。

社会福祉法人 松任福祉会 悠愛保育園 主任保育士 込山 氏

毎年、夏の恒例行事のようにサマーボランティア体験にて、ボランティアを体験したい高校生を受け入れてきました。なつかしい卒園児の顔があったり... 若いお兄さん・お姉さんが来ると子どもたちも大喜びでした。

特に今年はたくさんのお兄さんが来てくれました。ひとりの男子生徒、この園の卒園児で小さい頃は恥ずかしがり屋でなかなか自分から話してくれることも少なかった子でした。

でもステキなお兄さんに成長していて、物腰も柔らかく子どもたちにも大人気でした。お部屋の中でも子どもたちの目線に合わせて接してくれたり、やさしく話を聞いてくれたりと子どもたちから引っぱりダコでした。ご家族のことを話してくれたり、子ども達はもちろん私たちにとっても本当に楽しい一日となりました。

これからもいろいろな出会いを楽しみに、サマーボランティア体験での受け入れを続けていきたいと思っています。

しせつからのコメント

あさひこども園（七尾市）で体験

「将来の夢に向かって」

県立七尾東雲高等学校 池岡 桜花さん

私には将来、保育士になりたいという夢があります。

今回、あさひこども園でサマーボランティア体験を行い、子どもたちと交流したり、先生方の仕事を手伝ったりする中で、様々な発見がありました。

1つ目は、年長児が集まってサッカーで遊ぶ場面です。ルールをどうするかということ子どもたち同士で話し合いながら決めていました。みんなが楽しめるように先生がルールを決めるものだと考えていましたが、年長になると子どもたちだけで遊びを作ることができるということを実感しました。

2つ目は、年少・年中・年長児がプールに入る場面です。先生がプールから離れた場所にペットボトルを置いて、水鉄砲で落とす射的ゲームを始めました。子どもたちがプールの周りで追いかっこをして、けがをしないようにする先生方の発想力が凄いなと思いました。

最後は、けんかの場面です。2歳児は、おもちゃの取り合いでよくけんかをします。その際に先生方は、その子を違う遊びに誘って気分転換をさせたり、気持ちを代弁することで落ち着かせたりしていました。

先生方の子どもたち一人ひとりに寄り添った温かな対応が印象に残っています。

今回のサマーボランティア体験を通じて、子ども一人ひとりの性格や発達段階の違いなどを肌で感じ、子どもたちが安心・安全で楽しく過ごせるような先生方の工夫をたくさん見ることができ、充実した体験になりました。

しせつからのコメント

社会福祉法人 七尾市社会事業協会 あさひこども園 保育教諭 ボランティア担当

今回、将来保育士を目指す高校生2名をボランティアにお迎えしました。

笑顔がとても素敵なふたり。子どもたちと関わるうちに「子どもって発想が豊か!」「こんなこともできるんだ!」と目を輝かせていました。

3日という短い期間でしたが、保育の仕事の楽しさややりがいなど感じられたことと思います。

園の子どもたちにとっても、さまざまな世代の方との交流は大切な機会です。

保育の道に進み、また会える日を楽しみにしています。

富樫苑デイサービスセンター（野々市市）で体験

「利用者さんとの交流を通じて」

北陸学院高等学校 中川 友那さん



▲利用者の方々とカラオケを楽しみました

私は今回のサマーボランティア体験で、印象に残っている利用者の方が3人います。

1人目は、とてもよく喋る気さくな方で、私の話を楽しそうに聞いてくれました。

2人目は、まわりの色んな方と仲良くお話をする方で、地元のお祭りの歌を歌ってくれました。

3人目は、口数はあまり多くないけれども、一緒に塗り絵を楽しんでくれました。

この3人の利用者の方たちには、共通点があります。それは私が帰る時間になると「ありがとう。



▲おやつ時間に利用者さんと談笑する中川さん

また来てね。」と言ってくれたことです。私が利用者の方とお話したりすることで一緒にいて楽しいと感じたように、利用者の方も私と過ごして何か楽しんでいただけたことがあったんだなと思い、嬉しくなりました。

今回のサマーボランティア体験で、利用者の方から色々な興味深いお話を聞いたり、人によって話し方を工夫して上手くコミュニケーションを取るなど、たくさんの良い経験をする事ができました。

参加して良かったです。

しせつからのコメント

社会福祉法人 富樫福祉会 富樫苑デイサービスセンター 介護職 山田 氏

介護という仕事に少しでも興味を持ってもらいたい、この仕事の楽しみを知ってもらいたいと思い、ボランティアの受け入れをしました。

今回参加していただいた中川さんは、昨年度のサマーボランティア体験にて当苑の特別養護老人ホームに来ていただき、引き続き今年度はデイサービスセンターの方に来ていただきました。

利用者と一緒に話す姿やレクリエーションでの頑張っている利用者を励ます姿に、受け入れて良かったと感じました。

中川さんにとって介護の仕事についての良い学びの場になったと感じていただけたら幸いです。

ボランティア活動振興基金 ～活かしますあなたの善意～

ボランティア活動振興基金は、昭和57年、ボランティア活動を支援するために設置されました。県からの補助金、企業や個人からの寄付金を積み立て、その運用益（預金利子）で、福祉ボランティア活動の環境づくりを進めています。

こんなとき こんなお金を

企業の社会貢献として
祝いごと、香典返しの一部を
企業・商店・各団体の開設、創立記念として
お買物のおつり、おこづかいの残りを
お給料から毎月コツコツと

※ボランティア活動振興基金へのご寄付は税控除の対象となります。

基金の状況

■基金現残高
404,906,844円 (R5.10末現在)
内訳 (民間寄付金 204,906,844円)
県補助金 200,000,000円)

基金はこのように活用されています～ボランティア活動機器備品等助成事業～

県内ボランティアグループの活動充実に必要な器材の購入費用に助成をしています。ボランティアセンター運営委員会において、今年度は52団体に助成することが決定しました。

令和5年度ボランティア活動機器・備品等助成事業

(1) 福祉枠

(単位：千円)

No.	登録協会	グループ名	助成対象機器・備品	助成額
1	金沢市	ボランティアの会「あんやと〜」	冷蔵庫、オープンレンジ	100
2		ひまわり会	カメラ	49
3		弥生ボランティア協議会	炊飯器	44
4		石川県点訳友の会	点字器	60
5		和太鼓 大地	太鼓台 立ち台・座り台・斜め台・四角台	100
6		ウフレレ オバハンズ	ハンドベル、ステージ衣装	78
7		ボランティア座 希望の会	パワードミキサー	79
8	七尾市	松百町介護予防サロンよそベンチ	吹き矢パイプ・マグネット矢・マウスピース	94
9	小松市	小松市音訳ボランティア陽だまり会	ノートパソコン	100
10		麦町いきいきサロン	テレビ、DVDプレイヤー、HDMIケーブル	100
11	輪島市	七浦福祉推進チーム	ジャー炊飯器、ガス炊飯器	95
12		サークル小波	ノートパソコン	99
13		おはなしの森	パネルシアター用ステージセット	76
14		輪島わくわくおもちゃの図書館	スチール本棚、棚板	100
15	加賀市	加賀市点訳ボランティアアイバル	ノートパソコン、ワイヤレスマウス	100
16	羽咋市	マハロフラ	CDラジオ、ハワイアンパウスカート、チューブトップ	89
17		中川町地域福祉推進チームよるまい会	車イス	69
18		千田町にこにこ会	カラオケ	47
19		三ツ屋あそぼう会	DVDプレイヤー、CDラジカセ、カラオケマイク	93
20		鹿島路りんご会	オムロン血圧計	20
21		愛人会	石油暖房機	99
22		新保そくさい会	お座敷チェア、リビング座椅子	94
23		宇賀寄り合いぬ「わらく」	加湿空気清浄機	99
24		四町ふれあいサロン	チェア	95
25		東川原町さつき会	プロジェクター、スピーカー、HDMIケーブル、三脚	87
26		島出いざなみ会	ワイヤレスアンプ、ワイヤレスマイク	100
27		親子サロンさくらんぼ	ベビーホールドチェア、アスレチックソフトブロック	79
28	かほく市	舞踊・素乃の会	ワイヤレスマイク、CDラジカセ	46

29	白山市	NPO法人袖の会	横断幕、パワードミキサー・スピーカーセット	100
30		鶴来美容ボランティアグループささゆりの会	ヘアドライヤー、ステンレス両刃、ジャンボツールバック、シザーケース、シザー	94
31	能美市	えほんファミリー	レコードプレイヤー、テーブル	33
32	野々市市	コールあい	電子ピアノ、キーボード椅子・スタンド・ペダル・バック	90
33	津幡町	いきいきサロンあじさい会	グラウンドゴルフ セット	100
34	内灘町	声のボランティア	ICレコーダー	58
35	能登町	瑞穂集まろう会	炊飯器	72
36		波並なかよしサロン	炊飯器	87
37		姫ゆり会	オープンレンジ	78
38		海辺のサロン・のんな	スカットボールセット	100
39		坪根シニアクラブ	CDラジカセ	13
40		やなみ桜の会	炊飯器	78
41		おはなしボランティア ひまわり	プロジェクター・スクリーン	71
42		当日お楽しみ会	冷蔵庫	59
43	石川県	オカリナフレンズ・ブルーマウンテン	コンパクトステレオ	100
小計				3,424

(2) まちづくり枠

(単位：千円)

No.	登録協会	グループ名	購入希望機器・備品	助成額
1	金沢市	馬場第一長寿会	草刈り機	71
2		総合支援ボランティア団体GRANDE	のぼり旗、タープテント、クーラーボックス、コードリール	58
3	輪島市	琴生流 oh・つばね	譜面台、キーボードスタンド、スピーカースタンド、折りたたみチェア	100
4	羽咋市	ほとけの里 さくらサロン	脚折りたたみテーブル、麻雀卓、麻雀牌	99
5	白山市	ばあちゃん食堂	餅つき機、ポップコーンマシン	98
6	能美市	青空自主保育おひさまぼっこ	きつつき鋸、替刃式のこぎり、草刈り機、パツテリー	79
7	能登町	内浦長尾ふれあいサロン	CDラジカセ、オープンレンジ、ラジオ体操CD	56
8		鷹ノ羽会1	刈払機、エンジンチェーンソー、高枝切りハサミ、台車、クーラーボックス	99
9		鷹ノ羽会2	刈払機、エンジンチェーンソー、台車、アルミ脚立、アルミ羽三脚工業扇、アルミ輪車	99
小計				759
合計				4,183

(1) 福祉枠…高齢者・障害者・児童福祉に関わる活動
(2) まちづくり枠…「福祉のまちづくり」につながる活動

～ボランティアネットをご利用ください～

ボランティア募集情報、ボランティアイベント情報、助成情報等、各種ボランティア情報をご覧いただくことができます。

URL : <http://isk-shakyo.or.jp/volunteer/>

ふれあいネットワーク

発行/  社会福祉法人 石川県社会福祉協議会 ボランティアセンター

〒920-8557 金沢市本多町3丁目1番地10号
☎(076) 234-1616 FAX(076) 222-8900
E-mail : ivc@isk-shakyo.or.jp URL : <http://isk-shakyo.or.jp/volunteer/>

ボランティア活動振興基金のシンボル・キャラクター「ユーくん」です。

生まれは、昭和60年3月29日、この日に新聞広告で県民の皆さんに発表されました。
生みの親は、当時金沢美術工芸大学の学生さんにボランティアで制作していただき、名付け親は、新聞等で公募しました。
優しさ、勇気、友達の「ユー」です。

